



① 緑がいっぱいのスタジオ。1本の苗木から株分けしたのもあり「大きく育っていく様子がラジオでのつながりのイメージと重なる」といいます。② 発するFMのキャラクター「はっぴい」のぬいぐるみは地域の人の手作り。



発するFM代表
上杉 真由美 さん

町の全員、ラジオに出てほしい!

「真剣に考え 愛を込めて 発信する」

発するFMの大きな魅力は番組からCMまで、地域の子どもたちやボランティアの人などがいたるところに出演していること。それに対しての反響も大きく、出演した人の知り合いからも「嬉しい」とメッセージが届くといえます。「ラジオを通して笑顔の輪を広げたい」というあたたかい想いがたくさんの方の心をつなぎ、地域に幸せを届けています。



①②スタジオの様子。ここから毎日放送をしています。③それぞれの個性が光る、発するFMのパーソナリティ。写真の上杉潤さんは俳優やアーティストとしても活躍中。



広がれ!
地域をつなぐ
笑顔の輪

生放送番組「チカララジオ」。笑顔になれる番組をめざし、一人ひとりの「チカラ」を発信中。詳しくは左ページへ。



HASL FM
84.0MHz

ラジオから
想いをつなぎ
やさしい町へ

三芳町・富士見市・ふじみ野市を中心にローカルな情報を発信しているコミュニティラジオ「発するFM」。笑顔の輪を広げるため、走り続ける想いに迫ります。

HASL FM 84.0MHz

日 が傾き始めた夕方5時。薄暗いスタジオに「ON AIR」の赤いランプが灯ります。三芳町・富士見市・ふじみ野市を中心に放送しているコミュニティラジオ「発するFM」。ニュースや音楽といった内容の他に、地元のイベントや防犯の情報など、地域に密着した番組を毎日発信しています。

地域の安全のために

発するFMが誕生したのは平成29年。藤久保を拠点としてスタートし、現在はみずほ台にスタジオを構えています。「立ち上げのきっかけは子どもたちや地域の安全のために、情報を伝える手段が必要だと思ったからです」と話すのは代表の上杉真由美さん。PTA活動をしていたこともあり、学校の緊急メールシステムを作るところから取り組みを始めました。その経験の中で「誰でも気軽に情報を得ることができる」ラジオを立ち上げたいと思うようになり、5年間の実務を経て免許を取得。東入間地域初のコミュニティラジオが三芳町から始まりました。



子どもたちと一緒に番組作り!

子ども大学みよしの番組づくりとラジオ工作の様子。体験を通して、相手を思いやる言葉遣いや自分の考えをわかりやすく伝えることを学びました。未来を生きる子どもたちの心にやさしさの種をまく活動が続いています。



ゆる〜く〜
一人ひとりのチカラを発信
第3火曜日12:30〜
チカララジオ放送中!

月に一度、三芳町と富士見市の社会福祉協議会職員が地域情報を「ゆる〜く」お届けする番組。聴き逃し配信もあるので気軽に聴いてみては?



過去の放送分は
ここから聴けます

想像力は、やさしさ
相手の顔が見えないラジオを楽しむためには、想像力が必要。「想像力は思いやりの力。ラジオを通して町全体をやさしい気持ち

ちでいっぱいになりたいので、住民の皆さん全員に出演してもらいうことが目標です」と上杉さんは意気込みます。
たくさんの方の愛をラジオから発信することで、やさしい三芳町にしたい。その想いを電波に乗せ、今日も笑顔を届けています。

スマホやパソコンからも聴ける
発するFMは毎日放送中!

ラジオがなくても大丈夫。スマホやパソコンから気軽に聴くことができます。メッセージも募集中!



スマホ・パソコンで聴く
発するFMホームページ
「今すぐ聴く」ボタンから



ラジオから聴くなら
84.0MHz
は・し・れ

